

「言葉の繋がり」

小田原市立国府津中学校

三年 大縄橋 美明日

私は夏休み中に、外に出かける度に近所の方や友達に偶然会うと挨拶をした時に返事を返してもらったりする時や、挨拶をしてもらう度に、とても嬉しい気持ちになりました。そして家族でも友達でも街の中でも何かした時に、

「ありがとうね。」

と言われると、とても嬉しい気持ちでいっぱいになりました。私が思ったことは感謝の気持ちも、挨拶も大事だけれど、一番まとめて大事だと思うことは、「言葉で話し合う」事だと思いました。喧嘩をしても言葉でしっかりと話し合い、最後にはお互いが自分の気持ちをしっかりと伝えられたと思えるようになる、話し合うことで、自分の思いに変化な

どがあれば、犯罪や罪を犯す人が少なくなる
のではないかと考えました。

その理由は、犯罪を犯してしまう人は感情のコントロールが出来ず、憎しみ、恨み、怒りといった感情で思い立って行動してしまうことが多いと思いました。なので一度しっかりと向き合い話し合ったり、喧嘩してでもいいから言葉でしっかりと自分の思いを伝えることが何よりも大切な事だと思います。言葉で伝えないと何も相手には伝わらず、自分の思いが溢れてしまい、悪い感情へと変わっていつてしまいます。自分の思いを吐き出さないと我慢の限界を迎えてしまうから、しっかりと相手に思いを伝えることが大切だと思います。人と人は会話をすることで、温かい言葉をかけられる人はその言葉に救われたり、励まされたといった温かい気持ちに包まれることが多いと思います。それとは別に暴言や無視などと言った冷たい言葉や対応をされると心に大きな傷を負い、無力感に包まれ

たり、寂しさ、時に怒りや反発といった感情に包まれることもあります。言葉一つ間違えたり、相手の気持ちを理解していない状態で適当なことを言ってしまつと大切な人を失つてしまつたり、大切な人を傷つけることになってしまいます。伝える言葉をしっかりと自分の中で選ぶことが大事です。だからといって自分の中で考えすぎてしまつことも頭が追いつけず混乱することにも繋がってしまいます。一人で抱え込みすぎないのも大事なポイントだと思いました。人間関係は難しいことも多いですが、上手く話せたり、相手の気持ちを読み取ることが出来ると、沢山の人を言葉で救えたりする機会が増えていく、それが言葉の繋がりと私は思いました。

私達一人一人が、小さな行動を積み重ねることによって成り立っていくと思ひ、その中で意識しなければならぬのは、相手の気持ちに寄り添うことが大切だと思ひ、そんな小さな心がけが、社会全体を明るくし、犯罪や

孤立を防ぐ力へと変わっていきます。私は身
近な人達に声をかけることから始めたいです。